

長崎がんばらんば国体

10月18日(土)から始まる長崎国体に向けて15日早朝6時51分発の新幹線で多くの保護者、部員に見送られながら長崎国体メンバーが出発した大西と松村。松村が左手に持つのは安仁神社のお札。それと、何故か便所スリッパと新幹線で食べるのだろうお菓子が入った袋・・・『アルフォート』の文字が見える。早く鞆に入れなさいってば！お茶目なんだからもう！



岡山県団の監督は森川先生では無い。森川先生は岡山で新人戦に向けて新チームと汗を流している。おまけに中間テスト中とあって、青空+自宅で阪神の応援をしながら採点にいそしんでいる。長崎に先生が来ていると当然のように思っていたOBは差し入れを抱えてアノ姿を探していたが、見つかるはずもない。国体会場に先生がいないなんて!!私も長いこと関西ボート部を見て来たが初めてである。

二日間の配艇・練習を終えて、中間テストを免除された二人はグラバー邸に出かけていた。



◆少年男子 ダブルスカル

【長崎県形上湾ボート場】

予選 B組

10月18日

順位	県名	チーム名	メンバー名	記録	
1	大分	大分県選抜	中原,河津	3分21秒43	準決勝へ
2	富山	富山選抜	江本,鎌田	3分22秒36	準決勝へ
3	岡山	岡山選抜	大西,松村	3分23秒88	準決勝へ
4	茨城	潮来高	野村,小沼	3分26秒22	敗者復活戦へ
5	福島	福島選抜	蓮沼,星	3分30秒43	敗者復活戦へ

何とかぎりぎりでの敗復を逃れた。
 と思ったのは私だけ？

長崎のおもてなしは、ペーロンで
 した。中々勇壮で迫力あるイベント
 ですね。



さて、関西クルーは何してるの
 かな？OFF とはいえど、連れてって
 くれる人がいない。自由行動か？

と、その夜突然の来訪者が!!

きび団子を腰に抱えて桃太郎参上!

犬と猿は涙を流して喜びきび団子を貰いました。・・・あくまで私の想像です。

百間川での練習を終えた森川先生が長崎に飛んで行きました。やはり、二人が気に成ったのでしょね。

今回は監督ではありません。一般ピープルとしてやって来ました。いや、関西高校ボート部顧問として休暇を取って来ました。もちろん自費です。どうしても大西・松村のラストレースを見たかったのです。

食事後、彼らとその監督と一緒にミーティングしましたが、私が常日頃の大会でやってるような事を「自主的」にやってるのを見て大変嬉しく思いました。同時に彼らの成長を感じました。

明日、彼らはきっとやってくれるでしょう!! 松村・大西、がんばらんば!!

でも、その日は『ごんあじ』で一杯飲んで『トルコライス』でメました。翌日はダブルの応援をした後、頑張ったご褒美に『長崎ちゃんぽん』をご馳走してあげて岡山へ帰ってきました。

◆少年男子 ダブルスカル

【長崎県形上湾ボート場】

準決勝 B組

10月20日

順位	県名	チーム名	メンバー名	記録	
1	大分	大分県選抜	中原,河津	3分26秒80	決勝へ
2	岡山	岡山選抜	大西,松村	3分30秒13	5~8位決定戦へ
3	岩手	岩手選抜	上中屋敷,倉橋	3分32秒36	
4	兵庫	兵庫選抜	柏木,大植	3分37秒45	



森川先生のお言葉

本日の準決勝2位、よく頑張りました。 よって明日の順位決定に進む事になりました。保護者の皆様におかれましては応援ありがとうございました。

予選が3位、準決勝が2位、・・・ということは明日の順位決定は??

本日、準決勝。 明日への生き残りをかけた大会最大の山場です。 皆様の応援のお陰で何とか明日の順位決定進出となりました。 大分・岡山・岩手・兵庫のレースで関西高校サポーターの応援が一番大きく、会場中に響き渡ってました。 本当にありがとうございました。選手たちも最終日までレースが出来ることになりホッとしているのではないのでしょうか？

明日は泣いても喚いても高校最後のレースです。 高校ボートのゴールでもあります。 どのような順位が付くか？は神様のみが知っていますが、関西の仲間・保護者の想いを乗せて思いっきり楽しんでくれる事を望んでいます・・・とレース後に選手たちに伝えました。

長崎駅で別れ際に私は彼らにこう言いました。「これで中間考査、全て受けてええようになったなあ！ 21日もレースがあって入賞するという大義名分がつくから・・・。 今回の考査の教科担当の先生に私からよろしく伝えとくわあ。 明日本当に勝ちたかったら今日のこれからの行動も「謙虚」に過ごせ！ いろんな人のお陰でここにおれるんやから調子に乗ったらあかんでええ！ 喜び過ぎずや！ 君らの監督(岡さん)や親に恩返しせええ〜。」と。

この日の形上湾は荒れ模様、時間帯によっては「腹切り合戦」も繰り広げられたとか。成年の付きフォアではアップから水しぶきを頭からかぶり、ゴールしてみると艇がバスタブ状態でCOXBOXが浮いていたそう。早い時間帯でまだラッキーだったのかもしれない。

今までは岡山男子は関西クルーが多くを占めていましたが、今回は少数派です。皆と仲良くしてるのかも心配でしたが、どうやら杞憂のようでした。



この手の写真はどうかとも思ったのですが・・・FBに載ってるんだから良いかな？『男はまず黙って裸になれ！』の号令でチーム岡山全員での記念写真です。皆、アスリートの体?????・・・大西のお腹の中には『夢と希望』が詰まって膨らんでるらしい。

裸になっときゃ間違いはないです！笑
それは関西ですから!! byますなり

最終日。とうとう雨が降り始めました。スタート付近は風邪が強く「クイックスタート」の放送が何レースかで放送された。

朝のウォーミングアップは愛知の成年女子ダブルとご一緒させてもらってました。他県の選手との交流も楽しい事の一つです。

◆少年男子 ダブルスカル

【長崎県形上湾ボート場】

5～8位決定戦

10月21日

順位	県名	チーム名	メンバー名	記録
5	福井	福井選抜	高田, 奥田	3分33秒89
6	岡山	岡山選抜	大西, 松村	3分36秒58
7	愛媛	愛媛選抜	曾根, 高崎	3分37秒12
8	宮城	宮城選抜	武山, 尾形	3分42秒06

最終順位

◆少年男子 ダブルスカル

◆少年男子 舵手つきクオドルプル

順位	県名	チーム名
1	鳥取	鳥取県選抜
2	大分	大分県選抜
3	富山	富山選抜
4	京都	京都選抜
5	福井	福井選抜
6	岡山	岡山選抜
7	愛媛	愛媛選抜
8	宮城	宮城選抜

順位	県名	チーム名
1	福井	福井選抜
2	岡山	岡山選抜
3	愛知	愛知選抜
4	京都	京都選抜
5	埼玉	埼玉選抜
6	愛媛	愛媛選抜
7	鹿児島	鹿児島選抜
8	岐阜	岐阜選抜

関西を破って出場した県立は強かった!

OBの活躍

◆成年男子 ダブルスカル

5～8位決定戦

順位	県名	チーム名	メンバー名	記録
5	福井	福井選抜	志賀, 武田	3分 25秒 01
6	岩手	岩手選抜	山根, 佐藤	3分 25秒 19
7	岡山	岡山選抜	増成, 伏見	3分 27秒 47
8	兵庫	兵庫選抜	古米, 中村	3分 31秒 47

今日は順位決定でした！結果は2位で全体で6位でした。全国大会ではじめて入賞できて本当に嬉しかったです。最後のレースで全てだしきることができ悔いは残っていません。表彰式の時舞台上に上がって賞状もらったとき感動しました！森川先生、岡監督、応援してくださった皆様本当にありがとうございました。

皆様のおかげで6位をとることができました。

松村皆季



今回自分達は長崎に国体で一週間いってきました。岡さんはとても自分達の事を一番に考えてくれてグラバー園や長崎チャンポンなどいろいろな所に連れていってくれました。

ほんとにお世話になりました。

森川先生をはじめ沢山の方々が会場に足を運んで応援して頂き誠にありがとうございます。

結果は6位で目標は達成出来ませんでしたがこれを今後にかしていきます。

今回は応援ありがとうございました。

大西佑磨

関西 TEAM としては・・・国体で14年連続で入賞となりました。よかった、よかった！！ by 森川先生

大西、松村(関西高) 6位

少年男子ダブルスカル

スタートは横一線。しかし「何度かブイに当たってロスした」と松村。強い横波みにあおられスピードに乗れず、序盤の300m付近で福井に先行を許す。最後はどうか愛媛の猛追をかわしゴールへ飛び込んだ。

今大会は、関西高が数々の栄光を誇るかじ付き4人スカルでの出場を逃していた。それだけに仲間たちの期待も背負っての戦い。松村は「入賞の約束は何とか果たせたけど、もっといい結果を持ち帰りたい」とつぶやいた。

敗者復活戦経て岡山県選抜7位

成年男子ダブルスカル

スカル

「最後まで戦えた。今の実力は出せた」。ボート成年男子ダブルスカルで7

位入賞した岡山県選抜の増成は、相棒の伏見と目を合わせながらすっきりとした表情だ。

積極的な仕掛けで「一番の出来」(伏見)だった、この日の5～8位決定戦にはやっとの思いでこぎ着けた。理由は、風向きや波の強さが刻々と川根海上コースでの経験不足。18日の予選ではオールが動かなくなるトラブルで30秒もロスして最下位となり敗者復活戦を経て勝ち上がる。最後まで艇のベストセッティングを見つけない中での入賞には充実感があるようだ。

社会人の増成、学生の伏見という”異色ペア”は来春から会社の同僚になる。「まだまだ2人でのリベンジの舞台はありますから」と声をそろえ、前を向いた。

クオドの県立チームがコメントで「関西が弱かったのではなく、俺たちが強かったことを証明しよう」には思わず苦笑いしてしまった。国体で準優勝したのだから言われてもいたしかたない。

べべん ベン ベン♪ 祇園精舎の鐘の音～諸行無常の響きあり～

大西、松村(関西高) 6位
少年男子ダブルスカル

敗者復活戦経て岡山県選抜7位
成年男子ダブルスカル

山陽新聞 10月22日朝刊

♪沙羅双樹の花の色～盛者必衰の理を現わす～♪

琵琶の音と平家物語の一節を思い浮かべたのは私だけでは無いように思う。悲地元にも強いライバルがいるのも悪くない。切磋琢磨して来年リベンジして欲しいと強く感じる。



結果は6位でしたが、子供達は目標の入賞は果たせ、力を出し切ることで悔いの残らないレースができたということなので良かったと思います。松村母

ハラハラドキドキしながら、1レース1レース見守りながら応援しておりました。高校生活最後大会、国体で6位という成

績を残してくれ、本当によく頑張ったと思います。

心象風景を共有し、一生忘れる事のない思い出の1ページを作りあげました。

ただ一つ反省点をいえば、食生活を乱し、体重管理が出来なかった事を後悔しております。

大西父母

森川先生のお言葉

『祝、ダブルスカル第6位入賞！！』・・・と書きたかったのですが、昨日私の2種類目の中間考査（英語R）があり、その答案用紙がドバツ～～と返ってきて怒涛の？採点しておりました。朝までかかって完全に終わらせました。

改めまして・・・皆様方の熱い応援のおかげで第6位入賞です。これで国体6連覇（04～09）をはじめとする何らかの種目で14年連続の国体入賞となりました。

で、今日、入賞した大西・松村と会って・・・彼らには入賞した喜び・満足感もあったようですが、それと同じくらい、いや、それ以上に人の有り難さを感じてくれたようでした。

支えてくれた家族、サポートしてくれた監督・スタッフや仲間に対しての「感謝」を強く感じてくれたようでした。いや、この「感謝」の気持ちを持って戦いに挑んだから勝利したのではないのでしょうか?! とにかく「感謝」の気持ちを持ってくれたことを嬉しく思いました。

人は一人では生きられません。常に誰かに支えられているのです。では、その支えてくれた方にどのような代償を払うか??

《オマケ》今日の山陽新聞をご覧になりましたか? 少年男子クオドの準優勝、同ダブルの6位入賞、成年男子ダブルの7位入賞の記事がカラーでデカデカと載ってました。その中にうちのクオドが今国体に出れなかった内容が書かれてました。この記事に対して何か違和感を感じたのは・・・私だけ?!

今年も終わった。結末は望んでいたものとは違っていたが、ともかく終わった。平成17年度から、いや、真剣に見て来たのは19年度からだ。関西高校の栄光と〇〇を見続けて来たように思う。毎年、選手が変わる中で子供たちの頑張る姿や先生の勝たせてやりたいと己を顧みず打ち込む姿を全てでは無いが見てきたつもりだ。あの栄光をもう一度この目で見たいと思っている人は多いに違いない。その半面、森川先生の本音と体力を心配する人も多いだろう。相反する複雑な気持ちで次の光赤チームを応援して行こう。

お疲れ! 田中チーム

そして

進撃せよ! 光赤チーム



国体最終日の朝もや

完



長崎・準決勝の日の朝焼け